

# 英語科学習指導案

令和2年10月22日(木) 第5校時(13:40~14:30) 1年4組 指導者 ○○ ○○  
ALT ○○ ○○

## I 題材名 「小学校6年生に中学生の生活を紹介しよう」

Unit6 「オーストラリアの兄」 (New Horizon English Course 1)

## II 学習指導要領上の位置付け

目標 (4) 話すこと [発表]

(イ) 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。

内容 オ 話すこと [発表]

(イ) 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをまとめ、簡単なスピーチをする活動。

## III 目標

- (1) 中学校の生活について、伝えたい事実や考えを、簡単なスピーチややり取りを通して伝える。(関心・意欲・態度)
- (2) 友達の生活について三人称単数現在形を活用したり、詳しく伝わるように頻度を表す副詞や時を表す言葉を用いたり、発表内容の順番を工夫したりして話すことができる。(表現)
- (3) 友達の生活について三人称単数現在形が用いられている紹介文や教科書の本文を聞いたり読んだりして、内容を理解することができる。(理解)
- (4) 三人称単数現在形の肯定文・疑問文(それに対する応答)・否定文について形や用法、文構造について理解している。(言語・文化)

## IV 指導計画 ※別紙参照

## V 教材観

三人称単数現在形は、第三者について述べる際に多用されるものであり、今後の表現や聞き取りの幅を広げるために重要なものである。そこで、館林市立第三中学校の同級生の一日の生活を、来年度入学する6年生に紹介するという単元の課題を設定することで、他己紹介の有用性に気付かせるとともに、身近な人がどんな生活をしているかを知ること、興味や関心をもって課題解決ができるようにしていく。さらに、6年生にその発表を撮影した映像を見せることで、中学生の生活に希望や意欲をもたせ、小中連携の強化につなげていきたい。

## VI 本時の展開 (1/8)

### 1 ねらい

既習の表現を用いて、自分で話したり書いたりする活動を通して、友達の中学校生活を紹介するために必要な三単現のsの存在に気付くことができるようにする。

## 2 展開

学習活動（分） ○：留意点 点線囲：評価 ☆：振り返りの子どもの意識

### 1 あいさつ、ウォームアップをする。（5分）

(1) Mini Talk を行う。

- 一回目の活動の後に、表現できなかったことや間違いを指導・修正し、相手を替えてもう一度活動をさせる。

### 2 教師による他己紹介を聞き、単元の課題をつかむ。（5分）

- 単元の課題である「友達の1日の生活を6年生に紹介すること」について興味・関心をもてるようにする。

<単元の課題>

小学校6年生に中学生の生活やその楽しさを知ってもらうために、友達の中学校生活について紹介しよう。

### 3 本時のめあてをつかむ。（5分）

本時のめあて

友達の中学校生活について紹介する活動の見通しをもとう。

### 4 試しの活動をする。（30分）

(1) ALT と教師が自分の一日を紹介し合う活動のデモンストレーションを見る。

(2) タイムテーブルを見ながら既習表現を用いてペアで自分の一日を紹介し合う。

- ワークシートのタイムテーブルに聞いたことを簡単にメモできるようにする。

(3) ペアを代えて前ペアの一日の生活を口頭で紹介し、その内容を書く。（試しの活動）

- 既習表現を使うことを基本とし、ヒントは与えず、文法的な誤りも指摘しない。

(4) 教師の紹介文を読み、(3) で書いた文章と比較する。

- 三単現の s の存在に気付く生徒のつぶやきや疑問を拾うようにする。

- 三単現の s が友達の中学校生活を紹介するために必要な表現であり、それを本単元で学習することを伝える。

既習の表現を用いて、自分で話したり書いたりする活動を通して、友達の中学校生活を紹介するために必要な三単現の s の存在に気付くことができる。

<関心・意欲・態度／言語文化>

### 5 本時のまとめ・振り返りをする。（5分）

- 同級生の一日紹介で伝えられたことや感じたこと等を振りかえらせるために、Grow Up Sheet（振り返りのワークシート）を使う。

☆他己紹介をするには、動詞に s が付くことがわかった。【言語面】

☆なぜ動詞に s を付けるのか、次の時間で謎が知りたい。【言語面】

☆友達は寝る時間が以外に遅いことが分かった。【内容面】

☆6年生に中学校の今の生活を色々教えてあげたい。【内容面】

指導計画 英語科 第一学年 題材名 「小学校6年生に中学生の生活を紹介しよう」  
Unit 6 「 オーストラリアの兄 」 (New Horizon English Course 1)

全9時間計画

目標	小学校6年生に中学生の生活やその楽しさを知ってもらうために、友達の中学校生活について紹介することができるようにする。 新学習指導要領より オ 話すこと [発表] (イ) 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをまとめ、簡単なスピーチをする活動。			
評価規準	(1) 中学校の生活について、伝えたい事実や考えを、簡単なスピーチを通して伝えている。(関心・意欲・態度) (2) 友達の生活について、三人称単数現在形を活用し、詳しく伝わるように頻度を表す副詞や時を表す言葉を用いたり、発表内容の順番を工夫したりして話すことができる。(表現) (3) 友達の生活について、三人称単数現在形が用いられている紹介文や教科書の本文を聞いたり読んだりして、内容を理解することができる。(理解) (4) 三人称単数現在形の肯定文・疑問文(それに対する応答)・否定文について形や用法、文構造について理解している。(言語・文化)			
過程	時間	○ねらい めあて	☆振り返り (意識) ◇評価項目 <方法・観点>	
つかむ【本時】	1	<単元の課題>小学校6年生に中学生の生活やその楽しさを知ってもらうために、友達の中学校生活について紹介しよう。 ○既習の表現を用いて自分で話したり書いたりする活動を通して、友達の中学校生活を紹介するために必要な三単現のsの存在に気付くことができるようにする。 友達の中学校生活について紹介する活動の見通しをもとう。	☆他己紹介をするには、動詞に-(e)sが付くことがわかった。 【言語面】 ☆小6にどんなことを伝えたらよいか。部活の様子を伝えるにはどう言ったらよいか。【内容面】	◇友達の中学校生活を紹介するために必要な三単現のsの存在に気付くことができる。 <観察・GrowUpSheet (関・言)>
追究する	2	○友達の中学校生活について聞き取り、6年生に紹介したい内容を考え、紹介することができる。【ペア活動】 友達の生活について6年生に紹介したい内容を考えよう。	☆紹介するとき動詞を使うとたくさん情報を伝えることができることがわかった。【言語面】 ☆相手のことを考えて分かりやすく伝えることが重要だ。【内容面】	◇友達の中学校生活について紹介することができる。 <観察・GrowUpSheet (関・言)>
	3	○教科書の本文を読み進めていくことを通して、三単現が用いられた肯定文を理解し、前時で考えた紹介文を修正することができる。 友達の生活紹介をするときの表現について理解しよう。	☆主語が私やあなたでないときは、動詞に-(e)sがついたり、語尾の音が変わったりすることがわかった。 【言語面】	◇三人称単数現在形を理解し、紹介する文章を修正している。<ワークシート(言)>
	4	○教科書の本文を読み進めていくことを通して、三単現の疑問文を用いて、他己紹介に対して質問をすることができる。 ○友達の中学校生活について伝え合うことができる。【ペア活動】 友達の1日の生活について説明し合ったり質問し合ったりしよう。 例文：He gets up at 7 a.m. He goes to school at 8 a.m. He has 6 classes in a day. 上のような紹介に対する質問例 Does he go to bed at 10?---Yes, he does. What subject does he/she like?	☆友達の生活について、質問することができた。 【言語面】 ☆疑問文のときには、-(e)sは動詞に付かないということがわかった。 【言語面】 ☆○○君はこんな生活をしている事が分かった。新しい発見だ。 【内容面】	◇友達の中学校生活について質問している。また、適切に答えている。 <観察・ワークシート(理)>

		<p>What does he/she do after school? What does he/she do on weekends?</p>		
	5	<p>○前時で質問し合ったことを通して、情報収集し直したり、紹介文を修正することができる。【ペア活動】</p> <p>友達の生活についてより詳しい紹介文に修正しよう。</p>	<p>☆「友達が～しない」ときは何というのかな。【言語面】</p> <p>☆紹介したい友達らしさが見つかった。【内容面】</p>	<p>◇三単現の疑問文を用いて、友達の中学校生活について質問したり、紹介文を修正したりしている。&lt;観察・ワークシート(関・言)&gt;</p>
	6	<p>○教科書の本文を読み進めていくことを通して、三単現の否定文を用いて、紹介文を修正することができる。【ペア活動】</p> <p>例文：Does your friend play baseball everyday? ---No, he does not. He does not play baseball on Monday and Sunday.</p> <p>友達の1日生活について説明し合ったり質問し合ったりして友達の生活についてより詳しい紹介文に修正しよう。</p>	<p>☆前の時間よりも、疑問文の形に慣れた。否定文のときも動詞に-(e)sが付かないということがわかった。【言語面】</p>	<p>◇三単現の否定文を用いて、友達の中学校生活についてより詳しい紹介文に修正している。&lt;観察・ワークシート(関・理)&gt;</p>
	7	<p>○頻度を表す副詞や時を表す言葉を用いたり、発表内容の順番を工夫したりして、より詳しい紹介文に修正することができる。【ペア活動】</p> <p>友達の生活についての紹介文を分かりやすくなるよう修正しよう。</p> <p>例文：He usually goes to school at 8. He sometimes goes to school at 7:30, because he has a morning practice for his school activity.</p>	<p>☆たまにしかやらないことも紹介できるようになった。【言語面】</p> <p>☆〇〇さんは朝練があると登校時間がちがうんだ。ほかの人の生活についても知ってみたい。【内容面】</p>	<p>◇頻度を表す副詞や時を表す言葉を用いたり、発表内容の順番を工夫したりして、紹介文を分かりやすくなるよう修正している。&lt;ワークシート(関・表)&gt;</p>
まとめる	8	<p>○単元の課題を解決し、聞き手にわかりやすく伝える工夫をし、メモや原稿を見ることなく、三単現を活用して発表することができる。【グループ活動】</p> <p>「友達の一日の生活」について、相手に分かりやすく紹介し、聞き手の質問に答えよう。</p>	<p>☆曜日や頻度まで詳しく伝えられた。【言語面】</p> <p>☆小学校の生活とはちがう楽しさを伝えられたぞ。【内容面】</p>	<p>◇友達の生活について発表を行っている。&lt;観察・(関・表)&gt;</p>
	9	<p>○小学生に見てもらえるように発表をビデオで撮影する。そして発表した内容を書く活動を通して、三単現を活用しながら、伝えたいことや得られた情報を整理することができる。</p> <p>「中学校生活に興味をもってもらえるように、友達の生活」を発表し、その内容を書いてまとめよう。</p>	<p>☆-(e)sが付くことに気を付けて、自己紹介を書くことができた。【言語面】</p>	<p>◇三単現のs等を活用しながら伝えたいことや得られた情報を整理して書いている。&lt;観察・ワークシート(表・言)&gt;</p>

【最終活動の例文】

Hello, everyone. This is my friend Tetsuya. He is a hard worker. He gets up at 5 a.m. every day. And he goes to school at 8. He has 6 classes in a day. He is in the baseball club. He plays baseball from 4:00 to 5:30. He doesn't play baseball on Monday. He goes home at 6:30 p.m. He goes to Juku at 7 p.m. on Tuesday and Friday. He likes baseball time. He has good teammates, and he enjoys playing baseball with them. You can play baseball with him. Please come to San-chu and study together. Thank you.